

## NEWS RELEASE

各 位

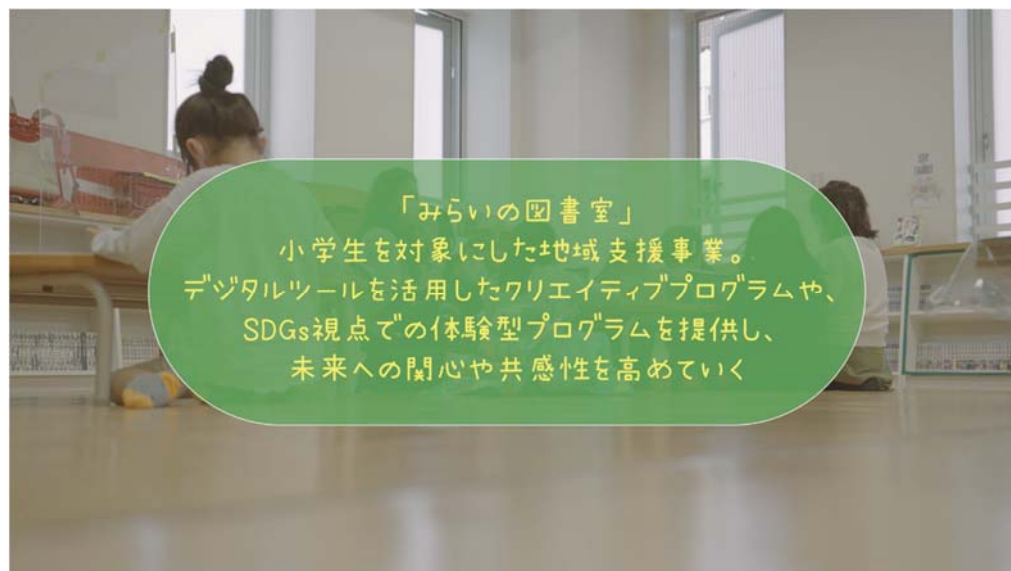
2022年 5月 13日

会社名 株式会社IMAGICA GROUP  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 布施 信夫  
社長執行役員  
(コード番号：6879 東証プライム市場)  
問合わせ先 グループ経営管理部  
メー ル [press@imagicagroup.co.jp](mailto:press@imagicagroup.co.jp)

ウェザーマップ、P.I.C.S.、ステークホルダーコムが  
渋谷未来デザインの地域支援事業  
子ども第三の居場所「みらいの図書室」に参画  
～SDGs視点での社会教育、体験学習プログラムなどを支援～

当社グループの株式会社ピクス(以下: P.I.C.S.)、株式会社ウェザーマップ(以下: ウェザーマップ)および関連会社である株式会社ステークホルダーコム(以下: ステークホルダーコム)は、一般社団法人渋谷未来デザイン(以下: 渋谷未来デザイン)が、公益財団法人日本財団(以下: 日本財団)の助成のもと行う地域支援事業 子ども第三の居場所「みらいの図書室」に参画、施設内の空間デザインやアプリ開発、SDGs視点での社会教育や体験学習プログラムなどのワークショップを企画・制作し、活動を支援しておりますのでお知らせいたします。

●「子ども第三の居場所 みらいの図書室」拠点とは



「みらいの図書室」は、子ども第三の居場所として、主に小学生を対象に宿題のサポートに加えて様々なデジタルツールを活用したクリエイティブプログラムや、SDGs視点での社会教育、実験、体験学習のプログラムを提供し、未来への関心や共感性、生き抜く力を高めていくことを目的とした地域支援事業です。



### ●「子ども第三の居場所」とは

子どもたちが安心して過ごせる環境で、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育むことを目的として、日本財団が中心となって2016年より全国に開設しています。

同時に、学校や地域、専門機関と連携し、「誰一人取り残されない地域子育てコミュニティ」のハブとしての機能を担っていきます。現在全国に74ヵ所設置され、2025年度までに全国500拠点の開設を目指しています。(2022年1月現在)

<https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/child-third-place>



### ●IMAGICA GROUP 各社の支援内容

IMAGICA GROUPでは子どもたちの好奇心や創造性をより豊かに育むことを目指す本地域支援事業に賛同し、グループ各社において、以下の協力をしております。

#### \*P.I.C.S. … 「みらいの図書室」の空間デザインおよび以下のワークショップの企画・制作・提供。

ディレクター・プランナー:くろやなぎてっぺい(P.I.C.S. management)

テクニカル・デザイナー:阿部直人

プロデューサー:弓削淑隆

#### ・【ワークショップ】プロジェクションで遊ぼう / なんでもスキャニング 講師:阿部直人

3Dスキャナー、3Dプリンター、プロジェクターなどを用い、新しい視点で物事に気づくデジタルファブリケーションを活用したプログラムです。「見る」「知る」「やってみる」「学ぶ」という活動を中心に想像力とコミュニケーション力を育むことを目指します。



#### ・【ワークショップ】ストーリーを作ろう

講師:くろやなぎてっぺい(P.I.C.S. management)



好きな漫画の感想文を書く、好きなセリフやシーンを発表する、ストーリーを作成するなど漫画を活用したプログラムです。自分で書いた絵や、写真、自分で撮ったポーズなどを使って、4コマ漫画やストーリーを組み立てながら、多様性や自己表現力を育むことを目指します。

P.I.C.S. 公式サイト:<https://www.pics.tokyo/>

#### \*ウェザーマップ … 以下のワークショップの企画・制作・提供および気象予報士の講師派遣。

#### ・【ワークショップ】天気のおしごと

講師:國本未華(気象予報士)

テレビでも活躍中の気象予報士が講師となり、気象や環境について、気温や天気の変化など身近なことから学ぶ体験型学習プログラムです。

実験や工作、発表などを中心に、気候変動について考え、SDGsへの好奇心や興味を育むことを目指します。



國本未華プロフィール:<https://caster.weathermap.co.jp/kunimoto-mika>

\*ステークホルダーコム … 子どもたちの成長と可能性を見守るOVIアプリの開発および提供。



**【アプリ内容】**

出欠からスケジュール確認、各プログラムの感想やクイズなどのコンテンツを整備。低年齢の子どもでも直感でわかるUIデザインのため、ゲーム感覚で子ども達の日々の記録をインプットできます。さらに、データはスタッフである先生方の管理ページに蓄積され、子ども達の理解度や状況を把握して接すること可能にしています。

ステークホルダーコム公式サイト(制作・開発実績): <https://www.sh-com.jp/portforio129/>

**●SDGsへの貢献**

本取り組みはSDGsが掲げる下記の目標達成への貢献を目指しております。



当社グループでは、“映像”を活用し、様々な分野での社会課題の解決を目指すほか、“映像”を支える人材など多様な人材が活躍できる環境の構築と人材育成を推進し、豊かで持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

**一般社団法人渋谷未来デザインについて**

渋谷未来デザインは、ダイバーシティとインクルージョンを基本に、渋谷に住む人、働く人、学ぶ人、訪れる人など、渋谷に集う多様な人々のアイデアや才能を、領域を越えて収集し、オープンイノベーションにより社会的課題の解決策と可能性をデザインする産官学民連携組織です。都市生活の新たな可能性として、渋谷から世界に向けて提示することで、渋谷区のみならず社会全体の持続発展につながることを目指しています。

<https://www.fds.or.jp>